

2001年10月23日
株式会社アジア・インターネット・ホールディング

AIH、中国にて“A-Bone VPNService”の提供を開始

株式会社アジア・インターネット・ホールディング(以下 AIH、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:鈴木 幸一)は、中国聯合通信有限公司(以下 チャイナユニコム、本社:中国北京市、代表取締役社長:楊 賢足)と提携し、中国における「A-Bone VPNService」の提供を2001年11月上旬より開始いたします。これにより、「A-Bone VPNService」はアジア8ヶ国/地域(日本、シンガポール、香港、マレーシア、タイ、フィリピン、韓国、中国)にてご利用いただけるようになります。更に本サービスは2001年中に、インドネシアと台湾でも提供される予定です。

「A-Bone VPNService」は、アジア地域をカバーする多国籍企業向けネットワーク・ソリューションサービスとして開発されました。アジア各国の通信事業者と提携し、品質を重視した国際VPN(バーチャル・プライベート・ネットワーク)サービスを提供することにより、PDM(プロダクト・データ・マネージメント)上の製造・設計データや各種リアルタイムアプリケーション・データなど、機密性の高いデータをアジア域内で伝送・共有していただけます。今回の中国における「A-Bone VPNService」は、チャイナユニコムの中国全土をカバーする約300アクセスポイントをご利用いただける予定です。

AIHは、「A-Bone」(*)をアジア太平洋地域のインターネットを支える基幹インフラと位置付け、今後ともネットワークの増強とサービスの利便性向上を図り、同地域の情報化を支えていきます。

(*) AIHが構築・運営するアジア太平洋地域のインターネット網。大容量・高速回線でアジア各国をダイレクトに接続している。AIH、A-Boneの詳細については <http://www.abone.net/> をご参照ください。

以上

株式会社アジア・インターネット・ホールディング(AIH) について

1995年11月、アジア太平洋地域をカバーするインターネット・バックボーン・ネットワーク(A-Bone)を構築・運営する会社として設立されました。株式会社インターネットイニシアティブ(IIJ)、住友商事株式会社、NTTコミュニケーションズ、伊藤忠商事株式会社、テレコムマレーシア(マレーシア)、シーエイティ(タイ)などを主要株主とし、アジア太平洋地域の国々と世界を結ぶ高速・高品質な情報インフラ環境を提供しています。

中国聯合通信有限公司(チャイナユニコム) について

1994年に、中国の基本電気通信サービスへの競争導入を目的として、旧電子工業省、エネルギー省、鉄道省の出資により設立された、中国第二の電気通信事業者です。通信設備の建設・保有し、固定電話(市内、国内長距離、国際)、移動通信、インターネット、専用回線、その他のサービス提供の免許を有しています。

報道関係問合せ先:

IIJグループ 広報室 樋笠(ひがさ)

電話 03-5259-6310

Email: info@abone.net URL: <http://www.abone.net/>